

2019年版

信用金庫の地方創生への取組み

～官民連携による具体的な取り組み～

信用金庫の取組み (概略)

信用金庫とは

地域の方々の「生活を守り」「幸せを実現する」という「公的な使命」を持った、「社会貢献の為の企業」です。

○日頃より「地域のため、お客様のため」「日本を明るく元気にするため」に、業務に取り組んでいます!!

従来の金融機関

自分たちの生き残りのための「金融機関としてのビジネスモデル」を追い求めた、業績至上主義

「金利競争」
「他行移行競争」
「不動産投資融資」など

今お客様が求めている事

「良きパートナーとなる」
「共に課題を解決していく」姿勢

コンサルティング機能
「金融機関による

「お客様応援企業」
「お悩み事・お困りごとの解決」
「売上増加」、「資金繰り改善」、
「事業承継」、「相続対策」等

新たな時代への挑戦

・固定概念の払拭
・失敗を恐れずに、新しいことにチャレンジする。

お客様や地域の方々を、そして日本を明るく元気にし、夢と勇気と笑顔で溢れた幸せな社会を築く。

具体的な取組み

ネットワークを活用した課題経穴
・SDGsへの取組み
・全国地域連携
・業態を越えた連携
・よい仕事おこしフェア
・よい仕事おこしネットワーク
・各種商談会、各種交流会
【社会貢献】
・被災地支援・社会貢献活動
ほか多数

金融機関の枠を超えた
お客様応援企業

公的使命を持った社会貢献企業

全国の信用金庫や
行政との連携を強化

このネットワークを活用して、「情報の発信」「課題の解決」に取り組めます!!

《よい仕事おこしネットワーク》

8 働きがいも
経済成長も



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



全国の信用金庫がつなぐ **“毎日が商談会”**

“よい仕事おこし ネットワーク” 始動!!

全国信金のお客様の「売りたい」「買いたい」「組みたい」「こんなことで困ってる」等を信用金庫7,335店舗のネットワークを活用し、仲介・解決のお手伝いをする

“商談等取次ぎサービス”を提供いたします。

各種商談会やフェアに参加したバイヤーをはじめ、ご協力いただいた信金のお客様に情報を発信し、全国の中小企業の売上増加や事業の活性化を応援します。

“よい仕事おこしネットワーク”事務局
城南信用金庫 地域開発支援部 TEL: 03-3493-8130 E-mail: chihatu@jsbank.co.jp

よい仕事おこしネットワーク

ログイン 案件登録依頼 会員登録

🔍 マッチング 🛒 バイヤー紹介 🛒 特産品 🗨️ お問い合わせ 📄 ご利用ガイド

つながる 広がる 絆を結ぶ

日本全国地域連携!

全国の信用金庫と地方自治体の連携で日本を明るく元気に!!

.....

SERVICE

— サービス —

- 🔍 マッチング**
ニーズに応じたパートナーをお探しいただけます。
- 🛒 バイヤー紹介**
バイヤーの一覧をご覧いただけます。
- 🛒 特産品**
さまざまな特産品をご紹介します。

ENTRY

— 各種登録フォーム —

- 🔍 マッチングサイトへの案件登録依頼はこちら
- 🔍 マッチングサイトへの企業登録依頼はこちら
- 🛒 よい仕事おこしネットワークバイヤー紹介依頼はこちら
- 🛒 よい仕事おこしネットワーク特産品登録依頼はこちら

このネットワークでは、従来は、実現の難しかった、地域の枠を越えた、中小企業同士の「課題解決」に取り組んでおり、既に40件を超えるマッチングが成約しておりますが、

今月中には、専用のWEBサイトを開設する予定であり、より、スピード感を持って様々な課題が解決されることが、期待されています。



《よい仕事おこしネットワークの成約事例》

(2019.5.17記者発表)

(2019.4.22記者会見)

2019年5月17日 (金) 日本経済新聞

2019年4月23日 (火) 福島民報

沼津の空調企業と提携

オリエンタル技研 県研究所施工で

研究設備メーカーのオリエンタル技研工業(東京・千代田)は17日、空調製造・工事のアサヒ冷熱(静岡県沼津市)と業務提携する。静岡県から受注し、今夏に着工する環境衛生科学研究所の施工で協力する。三島信用金庫(静岡県三島市)と城南信用金庫(東京・品川)の仲介で提携が実現した。オリエンタル技研は研究機器の導入や施工を手掛けている。環境衛生科学研究所の実験室や研究室で使う特殊な空調設備について、アサヒ冷熱が工事などを請け負う。城南信金は、受注実績が乏しい静岡県で施工を請け負ったオリエンタル技研の提携先探しに協力。他地域で販路開拓する取引先を信金同士で支援する枠組みに参加する

三島信金がアサヒ冷熱を紹介し、提携することになった。静岡県から藤枝市に移転し、新築する静岡県の環境衛生科学研究所は5階建てで、延べ床面積は7250平方メートル。水質やウィルスの調査を担う。研究所の施設のうち、2社が手掛ける部分は8月に着工し、20年2月に完成する予定だ。

包括連携協定を締結

抗菌素材原料の貝殻提供



貝殻を原材料にした抗菌素材を開発したいわき市の素材メーカー「トラスト企画」と、有償で貝殻を廃棄している千葉県の水産物卸売業者「藤代商店」は、仕事おこしネットワーク調印式に出席した(左から)台理事長、椎名取締役業務部長、宮野社長、藤代社長、飯島常務理事、渡辺理事長

二十二日、事業の包括連携に関する協定を結んだ。トラスト企画は抗菌素材の生産に必要な量の貝殻の確保が難航していた。全国の信用金庫が連携して中小企業を支援している「よい仕事おこしネットワーク」が、事業の包括連携に関する協定を結んだ。トラスト企画は抗菌素材の生産に必要な量の貝殻の確保が難航していた。全国の信用金庫が連携して中小企業を支援している「よい仕事おこしネットワーク」が、事業の包括連携に関する協定を結んだ。

宮野社長は「被災地を元気にする素材を今後も開発し、協力してくれた人たちに恩返しをしたい」と述べた。藤代社長は「抗菌素材は漁業関係者にも役立つと思う。実用化を応援したい」と語った。

トラスト企画(いわき) × 藤代商店(千葉)

之が藤代商店を紹介し、ハマグリ(ハマグリ)の貝殻の提供を受けることが決まった。

調印式はネットワーク事務局がある東京都の城南信用金庫本店で行われた。トラスト企画の宮野悦甫社長と藤代商店の藤代一朗社長が協定書にそれぞれ署名した。



こうしたマッチングは、厳しい経営環境下にある金融機関において、取引先企業の事業規模を大きくし、新たな資金需要も創設する。

まさに、金融機関に求められている、「金融仲介機能の質の向上」が実現した、高い付加価値を生み出す金融サービス産業の新たなビジネスモデルだと言えます。

《よい仕事おこしネットワークの成約事例》

8 働きがいも
経済成長も



17 パートナリシップで
目標を達成しよう



山口県宇部市が、行政施設である「市の総合福祉会館」の一括指定管理者の応募を「よい仕事おこしネットワーク」へ相談したところ、事業にマッチした取引先への具体的なアプローチが展開され、2社が入札に参加することになりました。

E市では、市の広報にて具体的な事業内容をホームページ等で公開し募集していたものの、参加者がなく困っていました。そこで「よい仕事おこしネットワーク」を介したところ、2社が応募し、E市からの具体的な管理方法についての説明会、現地査察を終了、2社ともに社内での検討、取締役会を行い入札に参加することが決定しています。

宿泊施設インバウンド対応支援事業



全国各地の観光地において、全ての訪日外国人旅行者がストレスフリーで快適に宿泊できる環境を整備するため、旅館・ホテル等の宿泊施設が実施する客室や共用部のバリアフリー化改修、Wi-Fi整備、案内表示の多言語化等のインバウンド受入環境整備の取組を支援する。

事業内容

旅館業法の営業許可を得た宿泊施設（旅館・ホテル等）を対象とし、下記の事業に対する支援を行う。

1. バリアフリー環境整備

補助区分 [支援事業例]	① 客室の必要最低限の改修等 (一般客室のレベルアップ) 手すりの設置 段差の解消	② 共用部の改修等 スロープの設置 エレベーターの設置	③ 客室の大規模改修等 (車椅子利用者用客室等の整備) 車椅子利用者用客室の整備
2019年 第1期募集 平成30年度二次補正予算 (公募予定時期 2019年3月頃)	-	-	1/2 補助 上限額1,000万円 ※高齢者・障害者等の要配慮者の受入体制等に際して、一定の要件を満たす宿泊施設に限る
2019年 第2期募集 平成31年度予算 (公募予定時期 2019年6月頃)	定額補助 (必要経費の実額補助) 上限額100万円		1/2 補助 上限額500万円

2. 基本的ストレスフリー環境整備

平成31年度予算 (公募予定時期 2019年5月頃)

Wi-Fi環境の整備 	トイレの洋式化 自社サイト多言語化等 	案内表示の多言語化 	タブレット端末の整備 	決済端末の整備 	ムスリム受入マニュアル作成
1/3 補助	1者あたり上限額100万円				

・宿泊事業者（5以上）による協議会が「訪日外国人宿泊者受入体制強化計画」を策定
 ・宿泊施設内の整備に係る補助対象は、共用部における整備に限る（客室部を除く）
 ・過去に本補助を受けた宿泊事業者は補助対象外（一定の要件を満たす宿泊事業者は過去に補助を受けた場合でも補助対象となる）

※上記内容は2019年3月11日現在のものであり、今後変更となる場合があります。

宿泊施設バリアフリー化促進事業



全国各地の観光地において、全ての訪日外国人旅行者がストレスフリーで快適に宿泊できる環境を整備するため、旅館・ホテル等の宿泊施設が実施する客室や共用部のバリアフリー化改修等の取組を支援する。

事業内容 旅館業法の営業許可を得た宿泊施設（旅館・ホテル等）を対象とし、下記の事業に対する支援を行う。

補助区分 [支援事業例]	① 客室の必要最低限の改修等 (一般客室のレベルアップ) 手すりの設置 段差の解消	② 共用部の改修等 スロープの設置 エレベーターの設置	③ 客室の大規模改修等 (車椅子利用者用客室等の整備) 車椅子利用者用客室の整備
2019年 第1期募集 平成30年度二次補正予算 公募予定時期：2019年3月中旬～5月末 改修工事の完了：2019年12月まで	-	-	1/2 補助 上限額1,000万円 ※高齢者・障害者等の要配慮者の受入体制等に際して、一定の要件を満たす宿泊施設に限る
2019年 第2期募集 平成31年度予算 公募予定時期：2019年6月頃～8月頃 (詳細公表は2019年4月頃を予定) 改修工事の完了：2020年1月まで	定額補助 (必要経費の実額補助) 上限額100万円		1/2 補助 上限額500万円

※申請は随時審査を行いバリアフリー化の効果が特に高いと認められるものから事業計画を認定します。認定した事業計画の進捗が予算の上限に達した場合は、申請を前倒して公募を終了する場合があります。実業のバリアフリー化改修工事等は、事業計画の認定ではなく、補助金の交付決定通知を受けた後に、正式に施工事業者と契約を締結することが可能となります。事業計画の認定を申請してから、補助金の交付決定通知を受けるまでには、概ね2ヶ月程度の時間を要します。

補助対象事業者の要件

(第1期募集)

- 旅館業法の営業許可を得た宿泊事業者（旅館・ホテル等）のうち、次の2つの要件を満たす者
- ①「災害時における宿泊施設の提供に関する協定」を地方公共団体と締結している組合等に所属している、又は直接に協定を締結していること
- ただし、上記協定は、高齢者・障害者等の要配慮者への提供が定められたものに限る。
- ②訪日外国人旅行者の高齢者・障害者等が宿泊した実績を有すること

(第2期募集)

旅館業法の営業許可を得た宿泊事業者（旅館・ホテル等）

※風俗営業等の規制及び業務の適正化に関する法律（昭和23年法律第122号）第2条第6項に規定する店舗型風俗特殊営業を営む者は対象外

※上記内容は2019年3月11日現在のものであり、今後変更となる場合があります。

《よい仕事おこしネットワークの拠点》

「よい仕事おこしネットワーク」の拠点となる羽田空港跡地第1ゾーン整備事業

8 働きがいも
経済成長も



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



コリドー沿いに
化を与え、街全体に回遊性
人々のコミュニケーションを促進し
創造性を高める環境を整備します。



ネットワークの拠点は、「羽田空港跡地第1ゾーン整備事業」内に置く予定であり、ネットだけではなく「地方から東京へ商談にくる場合の拠点」として開放し、“日本の玄関口である羽田”から全国を繋いでまいります。